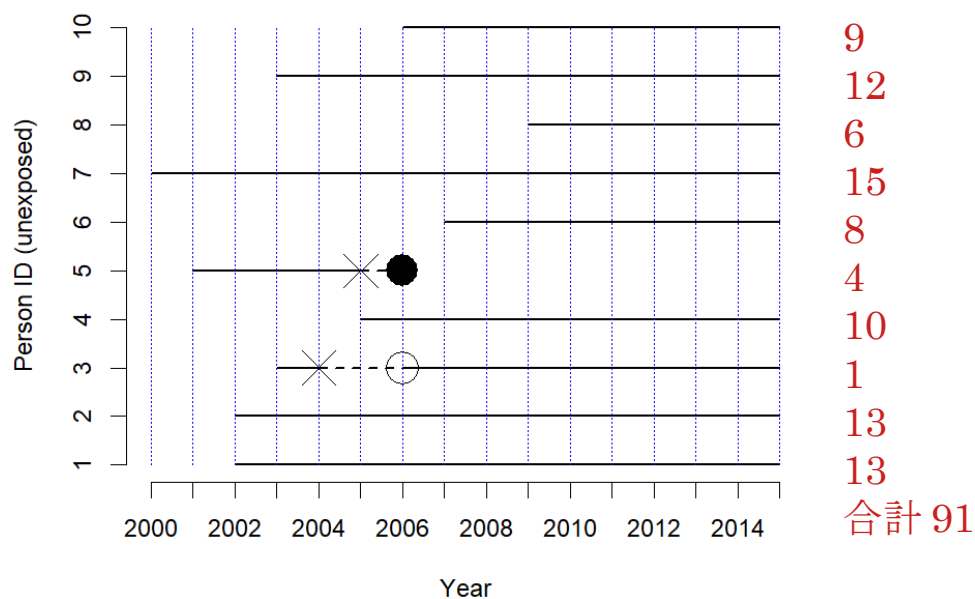
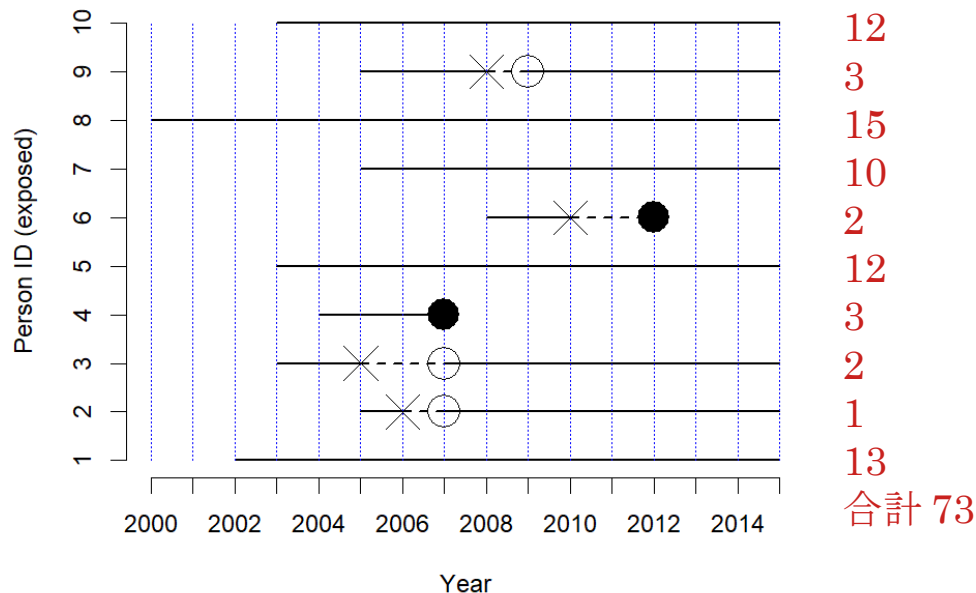


保健学研究共通特講 IV/VIII (2) 保健学／疫学研究の指標とデザインの基礎知識：計算練習 (解答例)

下図は上の10人が曝露群、下の10人が非曝露群の、2000年初から2015年初までの観察データである。実線は健康で観察中、破線は注目している疾患に罹っていることを示す。×は罹患、●は死亡、○は治癒を示す。(回答はBEEFから提出できる)



(1) 曝露群の全データを用いて曝露群の罹患率を計算せよ。

観察人年の合計が73人年で4人罹患しているので、 $4/73 = 0.0548$ / 年

(2) 曝露群の2006年半ばにおける有病割合を計算せよ。

観察対象者が9人いて、そのとき病気だった人は2人なので、 $2/9 \times 100 = 22.2\%$

(3) 非曝露群の全データを用いて非曝露群の罹患率を計算せよ。

観察人年の合計が91人年で、2人罹患しているので、 $2/91 = 0.0220$ / 年

(4) 全データを用いてリスク比とリスク差を計算せよ。

曝露群のリスクは10人を観察して観察期間中に4人罹患しているので4/10、非曝露群のリスクは10人を観察して観察期間中に2人罹患しているので2/10。

リスク比は $(4/10)/(2/10) = 2$ 、リスク差は $4/10 - 2/10 = 2/10 = 0.2$